百合百合

三和新報

THE SANWASHIMPO

第221號（昭和29年6月17日第三種郵便物認可）

1月22日（土曜日）

発行所 三和新報社 平市六丁目 電472番

御婚礼家具一式

座卓・会席膳 各種豊富

家具と漆器 あるや 平ぎんざTEL223

関内、鈴木（由自）高木（民主）

小野氏の公認が問題

衆院顔ぶれほぼ決る

解散をあと三、四日にひかえ、浜通り三区の立候補者の顔ぶれは、ほぼ確定した、自由党は関内正一、鈴木直人両氏を公認、鈴木氏と最後まで争った相馬の田原徳氏（県議）は鈴木氏に敗れて次回を狙うことになつた、民主党は高木松吉氏の公認は確定的、小野一雄氏も公認運動をつづけているがもし非公認となつても民主党候補として名乗りを挙げることは必定であり従来の関係から本部もこれを黙認ということになろう

社会党は石派松井政吉氏、左派大河原一次氏を公認している、共産党はいままで郡山の植村鶴吉氏を移入していたが、今回は石城地区委員長の鈴木光雄氏を公認し、地元のつながりを百パーセントに生かして一戦を交えることになつた、前回立候補した斎藤晃氏（立憲養正会）は出馬を見合せたので、以上の七氏が三つの議席を争うことになる

張切る旧正大賣出し

農家の懐ろぽかぽか

あすタコあげ大會

平市商店界の旧正月連合大売り出しは二十日一斉に幕をきつた、今年は一月に二度も正月が訪れたので業者は一挙に去年の売れゆき不振をばんかいしようと売らんかなの表情よろしくアメ玉にチラシをつけた宣伝アメを郡内各地にバラまき衣料品店は冬物一掃の機会を逃すなと二、三割安の定価をつける張切りぶりに二十二日（旧二十日）ころからころげこんだ供米代金をしつかと握つた農村の人や二十一日に月給のでたお役人の奥さん、サラリーガールが特賞一万円十本、その他もりだくさんの景品の魅力も手伝つて本格的な賑わいをみせはじめ衣料品店の呉服、手袋、夜具地など比較的小金で買える物や農村で人気のある新巻も五百円前後のものはまずまずの売れゆきぶり、その他瀬戸物、雑貨店も正月仕度の客で賑わいをみせあすと二十五日の買初めにはどつと人出があるものと商店街は期待している

さんぐらいで洋品店は殆んどため平年作だといつても農家の収獲が一戸平均七俵から五俵と下り物価高の上に高税と三拍子揃つた悪条件の農村からの出足がにぶいためでそれでも羽子板や人形などはぽつぽつ出ている、商店街の淋しさにひきかえ芸妓置屋は盛んなようだが新年にくらべるとダンチである、しかしどこにしけこむのか夜八時頃になると出払つてしまうが新興旅館を除くとどこの旅館もひつそりかんとしており十軒の特飲店なども不景気にたたられ嘗息吐息だといわれている、飲食店だけは平年なみで貸倒れさえなければまあまあというところだそうだが年末警察署に保護される酔漢が十人を下らなかつたのに今年は一人もない、とはいえ二十五日の初売出しまでには農村の購買欲も次第に上つてくるものとみられている

平市観光課主催の凧揚げ大会はいよいよ明二十三日午前十時から市役所前新川で行われるが当日は大小四、五十の凧が参加、市長、議長、会頭賞をめぐつて天高く舞上る凧合戦を展開するので期待されている

自衛隊合格者百三名

二十九年度第二次自衛隊員の合格者が二十一日発表された、近く石城地方事務所を通じて本人に通知される、郡下の合格者は函館部隊三十六名、高田部隊十名、新発田部隊五十七名の計百三名である、合格者は次の通り

▽高田部隊（一月廿六日入隊）高木宏之（平）新妻彦美（内郷）▽新発田部隊（一月廿六日入隊）根本正孝、五十嵐力、鈴木則男、斎藤義一（内郷）鈴木則男、瓜田偵（平）▽高田部隊（一月廿七日入隊）渡辺保雄、紺野義則（常磐）金成弘（好間）菅本清秀、舟田広顕（磐城）下山田六郎（山田）鈴木敏富（平）高橋武一（内郷）▽新発田部隊（二月十二日入隊）佐藤清春、佐藤信（好間）宮島孝、波立長、鈴木忠雄、森孜（磐城）最上隆、八巻勇（常磐）笹弘治（錦）田子良昌（川部）渡辺末松、大峰稔、池田孝（平）上野志津雄、太田弘、菊地寛（内郷）大井川則雄（山田）岡本定雄（大浦）芳賀力（勿来）▽函館部隊（一月卅日入隊）荒良雄、大野光雄沢田松雄、猪狩一男、会沢敦（好間）梅沢了、佐藤清、小川浩司、四家薫、島絽男、大和田大鈴木博（平）大津武、阿部慶、遠藤彰一、渡辺敏三、吉田秋男（植出）長谷川赴夫、鯨岡康行（大浦）熊伝司（上遠野）斎藤聡、小宅英男（錦）沢出正昭、大沼忠一、大谷義光、高木利政斉藤武男（内郷）縁川時雄（川部）芳賀昌吾（田人）沢田重男（山出）佐藤忠、山崎重信（常磐）長谷川豊、青木栄一（四倉）酒井利康、岡部忠平（磐城）▽新発田部隊（一月廿九日入隊）陣野健三（田人）富岡淳、仲村都広、鈴木成美、吉田利雄、木下薫、白土英昭、渡辺一栄、四家淑男、相田昭夫（平）佐原行雄、遠藤光夫、佐藤英照（磐城）坂本厚、増田義男、堀江保（内郷）小林功一、熊谷文六、四位克美、平松喜代松、佐藤敏夫（常磐）小野孝雄、柏谷富夫、梅野秀雄、加藤利夫、渡辺三代吉（勿来）渡辺滋、手木隆平（赤井）岩塚祐一（植出）井丸清司（好間）櫛田隆（上遠野）

望みは一日の初売

活気あるのは飲食店

磐常 早くこいこいお正月と待つているのは子供ばかり、常磐市では二十一日暮市を行つたが人出はやつと三千人を出たくらいで例年にない淋しさだつた、農村を狙つて華々しく行われている商店街の演芸名人会招待旧正大売出しもだいたい四百五十萬円が目標だというが六割ぐらいまでいけば成功だとみなければならないといわれており市内に流れる客足は案外すくないやつと息をついているのは金物屋

お年玉葉書

ジユーキミシン当る

平の渡辺さんホクホク

お年玉年賀ハガキでみごと特賞のミシン（ジユーキ）が当つた幸運児が平市に現われ話題をまいている、このラツキー者は平市鍛冶町富士火災海上平支部長渡辺昇さん（五）でもと同支部に勤務し郡山に転勤した郡山市菜根屋敷小林留八さん（三）から貰つた四百四十三組五十五萬三千五百七十九番がこの幸運をもたらしたもので早速二十一日平郵便局の窓口に持つていつたが局にはまだ現物がきていないので本省に連絡、近く渡辺さん宅にデンと運びこまれることになつており局でも始めての特賞だけに喜こんでいる

少年スリ二人組

平市内中学三年生A（三）B（二）の両名は二十二日学校をさぼり午前十時半ごろ市内世界館で縞寛中の赤井村浅口無職星野トヨ子さんの手提カバンの中から現金三千二百円入りの財布をスリ、逃げるところをみつかり、平署員につかまつた

旧のお正月

二十四日は旧正の元日である、が農民にとつてはおボンとともに「公然」とホネ休みが出来わずかな楽しみの一つである。

戦後日本の社会はあらゆる階層にわたつて変革をとげたが保守的だといわれる農村も民主々義の波にのつて不充分ではあつたが農地改革が行われ、迷信が追いだされた。しいたげられてきた農村の代表、婦人の立場もいくらかは向上してきたようである。

しかし、彼女たちは、いつまでも農村の原動力として、特にヨメは「木尻スジ」として赤ン坊を抱きながら姑、小姑たちのお給仕をしながら自分の時間もなくメシをのみこみ、朝は一番鶏と一緒に起きて畑に出、夜は最後の戸締りをして寝るのが十二時、一時というのが、やはり今日の生活実態である。

これは彼等の生活態度が悪いだけだと片付けられる問題ではなく、そうしなければいきてゆけないのが大きな原因であるのだが、この数すくない旧正のホネ休みこそは彼女たちのわずかな楽しみの一つとして与えられなければならない。

われわれの生活の原動力となつている農民に対して改めて心からの感謝を捧げ、ゆつくりと休んでいただこうではないか。

防寒衣料値下断行

農村漁村のお得様にこの機会ならではの思い切つたお値段で責任のもてる優良品ばかりを揃えた冬物一掃の旧歳末年始大賣出し

26日まで（旧正3日）

値下げの一例

紳士特選オーバー……3700円を2970円
婦人純毛変パイルオーバー……5200円を3980円
五才用女児別珍ワンピース……1200円を 600円
トツパーコート別珍……1950円を1050円

服地

特選ストライプ……250円を 90円
特選緞メルトン……190円を100円
格子服地……170円を 90円
正貫八別珍各色……330円を250円
純毛ジヤージー……430円を360円
純毛ベネシヤン……720円を500円
純毛ウール地……650円を350円

店頭特売場特設

木綿反物新値店頭発表

お安い品の一例

優良裏毛大人物（上下共）……150円よりどり
優良裏毛婦人シヤツ……150円よりどり
中学生用メリヤスシヤツ……140円よりどり
八才用男児メリヤスシヤツ……100円よりどり
三才用女児メリヤスシヤツ……50円よりどり
婦人キング肌着……150円

衣料品のデパート

鈴藤

水戸鉄道物資部指定店 平指定商連盟加盟店
平市連合大売出し加盟店

（旧年末年始）

福引景品付 平市連合大売出し

四丁目まで足をのばして単価と品質を御比較下さい

御婚禮衣裳には特に御相談申上げます

平市四丁目 山吉呉服店 TEL268

吉例旧正初大売出し

24日 ▶ 27日

450万円!!

大奉仕品提供

絶好のチヤンス到来！

年一度大黒屋全店が放つ御買徳品
見ていただくだけで満足です
是非御来店下さいませ

初春の優良呉服大廉売（本店）

25日（旧2日）は

平 小名浜店 早朝六時 開店
湯本 金坂店 早朝八時 開店

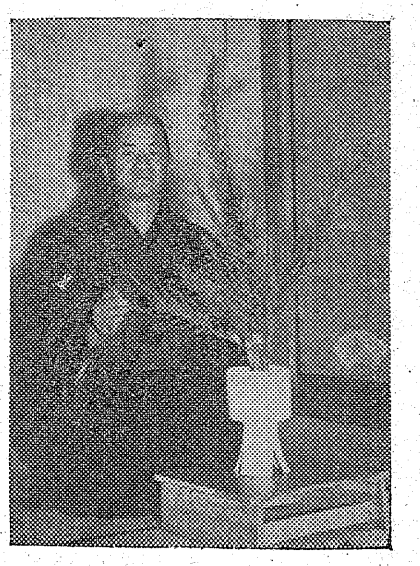
贈つて便利受けて重宝 商品券

皆様の利益を護る店

大屋黒

平本店 平支店 湯本店
金坂店 小名浜店

石城花道界に君臨する人々



永遠の青年

深見米吉さん

池ノ坊流は聖徳太子以来現代までめんめんとしてその優雅な伝統を固持しているといわれるが深見さんは県内は勿論全国でも池ノ坊派では著名な人、大正十四年ごろから教授となつて三十年、昭和二十二年池ノ坊全国花道大会に生花としてたつた三人の中に選ばれ光栄をになつている、更に昭和二十六年の家元主催全国大会にも再度入賞している、県の内外を問わず多くの弟子を育てあげ現在教授職ある人のみで三十五人、短期間のうちに早く会得させるというのがこの人のモットーだ、古い伝統の中に新しいものを盛り上げようとする努力は深見さんを「氷遠の青年」にしている原動力だ。

熱烈な人気

鈴木ハツさん

鈴木ハツさんは花道数十年、その間旺盛な研究熱で知られている、「新しい花」は鈴木さんとまでいわれ石城地方はもちろん県内各地に絶対多数の弟子をもち鈴木ファンはまた熱心な鈴木信者でもある学生あり家庭婦人あり料理店の女主人ありで人気投票にもこの熱が最もつよく反映した、これは日頃の鈴木さんの人徳の現れで名声に捉われず流派にこだわらず終始、花道の真髄を究めようとしている熱と人格の然らしめるところであろう、しかも人柄は庶民的で誰にも親しまれ安く、素直で純真で花道一すじに生きている、今後に大きな期待がかけられる

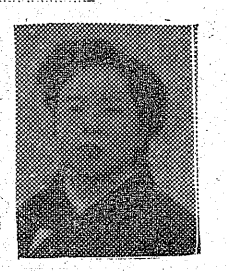
新鮮な感覚

岡田華悦さん

華悦さんは満六才の時小原流の東京稽古所で修業した、本格的修練に入つたのは昭和二十四年磐女高卒後だが卒業すると同時に小原流の三代家元小原豊雲氏のもとで実地に修業研究した、然し修業途上二十五年間ひたすらこの道に専心してきたお母さんの華悦さんが突然亡くなられた、この悲しみを超えて彼女は母の残した芸道にひたすら精進した、こうして一昨年母の遺業を受け継ぎ今では生徒数も百名ちかく母の遺業を立派にうけついだ、会場花がお得意だが生徒には家庭で活けられる花を主眼として力を入れているという、特に前衛挿花といわれる飾花には基本的なデッサン、色彩、画面構成などを重んじて研究しており絵については美術評論家水沢澄夫さんについて二年間勉強した、二十四才この若さが敏感に近代感覚をとらえて盛花の上に光を放つ、将来を期待される新人の一人だ

花のこころ

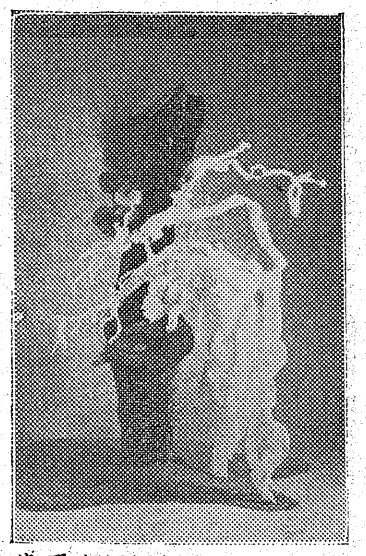
鈴木松濤さん



「素人が見て美しいなーと感じることのできる作品はやはり優秀なのではないでしょうか」と鈴木さんはいう、ピカソ、マチスバリの難解な作品などはどうにも腑におちないという面持だ、池坊流で自分の塾を開いて十五年、盛花を得意としている、千葉君光さんと同じく須藤先生に習つてからさらに一年郡山で茨木峯月先生に師事した、情操教育に重点を置いて指導しているのも「花は精神である」という信念からであろう。

藝道ひとすじ

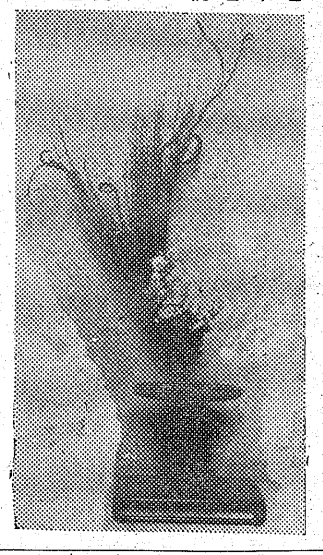
高橋光春さん



三渓流の家元である、その人の個性と素質に応じた自由教授を主眼とし特色を思うまま伸ばそうというのが先崎さんの狙いだ、十五才のとき池坊流茨木峯月先生に弟子入りして家元となるまでに三十五年間この道を歩んできた人、花道には古風な伝統を尊重する一方、常に時代的感覚を失わない精進は自他ともに認めるところ、春秋二回会場花をいけるほかは盛花、投入に力を注いでいる、研究課目は瓶華（盛花、投入花、新造形花）生花（池坊）その教え方の熱心さは生徒たちに教師の魂が乗りうつるかと思われるぐらい、生徒たちの尊敬を一身にあつめている。

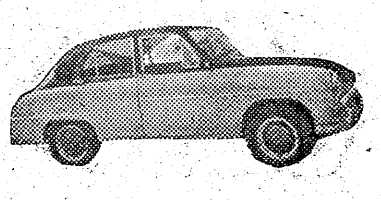
きびしく自然に

千葉君光さん



小原流といえば明治年間小原雲心先生によつて創始されてから五十余年、近代的感覚によつて一世を風びした国風会の平支部長が高橋光春さんだ、前衛挿花といわれ、高橋さんは三十五年間、この道に専心してきた、昭和二十四年上野美術館で開かれた第一回日本花道展には文部大臣から表彰されている、全国会員六十余萬の中から副教師として選ばれ家元から称を贈られている、昨年は京都の茶道大学に三カ月間学び六十才の今なお毎月九日は東京へお花とお茶の研究に通つているという芸熱心さだ。

「お生花より盛り花に主として力を入れております」そういう千葉さんは昭和十一年に前鈴木市長の妹須藤マツノさんに弟子入りして十年間みつちり修業した、一本立となつて生徒に教え出したのは昭和二十年からである、だから二十年、三十年と永年の稽古者のいる花道界では「新人」に属する、「私はなによりも家庭的な盛り花を主としてどうしたら自然の美を充分にだすことが出来るか、それ ばかりを研究し苦心しております」という、「そつちの花とかこつちの花とかいたずらに批判するのはよくないと思つております、なるべく和やかなふんい気で良い花をうむように心掛けたいと思つています」ともいつているがこの人の教えは相当きびしく、滅多に生徒たちの作品を賞めたことがないといわれる、ほんとうの芸術家らしい芸術家である。



685番
大型
中型
小型
三井タクシー

紙と文房具なら何でも揃う
新学期用品
Ⓟ
坂本紙店
平市一丁目
TEL一八番

小児科
内科
入院随時
三井医院
三井五郎
TEL615
平市田町

整形外科
外科
内科
レントゲン科
理學診療科
入院随時
医療法人
竹林病院
竹林貞吉
平市三十米通り
電六〇八
八一一番

平市合併記念
全市連合福引大売出し
特賞1万円が
名様に当る！
1月20日～26日
特等　1万円　（10本）
有名商店賞（平市合併記念賞）
一等　砂糖　一俵
二等　清酒一升・醤油一罐
三等以下賞品山積・空くじなし
平市連合商店會

毎朝、道路を清掃
かくれた警部の善行

常磐市湯本鎮塩温泉神社前を毎朝清掃してくれる奇特な人があり誰だろうと隣人たちが不思議がっていたところ最近転居してきた常磐署の車田警部さんということがわかり話題になっている、車田さんは昨年十月ごろ吹谷から表町に転居市内の目抜通りであるばかりでなく神社前がきたないので毎朝五時ごろ起きだしコツソリ掃き清めていたものでそれ以来チリ一つないので隣人たちがへんだということになりたしなめたところかくれた善行をしていたのは車田さんであるということがわかったが車田さんに感化されたのか境内でキンツバ屋を開業している某さん（三）までこのごろ境内附近の清掃をするようになり感謝されている

役員改選を協議
石城敏務主任会議

石城敏務主任会議は二十日午前九時から湯本公民館でひらき役員改選を行うことになつた、なお総会には文部省からアメリカに派遣された三春小の長谷川寿郎校長を招き講演会をひらく後臨時総会を三十一日午前八時半から湯本公民館（予定）でひらき役員改選を行うことになつた、なお総会には文部省からアメリカに派遣された三春小の長谷川寿郎校長を招き講演会をひらく後臨時総会を三十一日午前八時半

千草 春のモード展
廿九、三十日平公会堂で

平市千草和洋裁学院では二十九、三十の両日、平市公会堂日本間で春のモード展示会を行う

好間は正月一日に売出し
正月賣上げは二百五十万

いろとりどりの景品をかかげて各市町村の商店会は旧歳末年始大売出しをはじめたが好間村学校前商店会では見送ることになつた、同商店会の正月売出しは四十五商店が参加して華々しく行われたが総売上げ高は推定二百五十萬円といわれ昨年の三十五商店参加の時よりも一割万下回り、宣伝の割には実質的売上げは望めなかつた、この原因は購買層の大半が炭鉱従業員であるためにもよるが炭鉱購買会が積極的進出をはかり一般商店よりも低利であらゆる日用品からモチ菓子の果まで売っていることも大きな原因の一つになつており、今後の好間商店界の大きな研究課題の一つであろうなお旧正売出しを見送つた学校前商店会では二日（二十五日）の初売出しだけは行うもようである

内郷市に怪漢現る
さがす乳房を暗がりから

このごろ内郷市宮町地内に夜な夜な痴漢が現れいやつたらしいことをするという噂がとび物好きな女たちにうれしい悲鳴をあげさせている、十八日午後十一時ごろ同町に住む某女が突然暗がりからとび出した怪漢におそわれ乳を手でまさぐられたのでいきなりかみついてやつたという話があり、おひれつけたためしいが物見高い炭鉱の女サムライたちは「いい男だつてよ」なんて話している

労災病院 一期工事完成
三月から業務を開始

内郷市御厩地内に第一期工費一億二千万円で建設中の福島労災病院本館はいよいよ今月末完成、三月はじめから本館内の仮病室にベツト五十台を入れてとりあえず内科、外科、整形外科の三科について診療を開始する、院長は既報通り武藤外科〃として有名な東北大教授武藤完雄氏、副院長は仙台日赤病院長島幸一郎氏が内定し、現在平労基署にある事務局（局長元平労基局長古宮正栄氏ほか六名）は、二十二日本館に移転して本格的な業務を行う、なお引続き第二期工事としてエレベーター付三階建病棟二むねを建設中で、これが完成次第ベツト二百五十を入れて東北一の〃病院ホテル〃を実現させることになつている

三巡査夫人に署長賞

平署は廿一日好間警部補派出所勤務谷巻松巡査の妻ハル子さん（三八）同署監房看守係阿久津充巡査の妻キシさん（三五）同署外勤石田仁巡査の妻セツさん（三三）の三名に署長賞を贈つて善行を讃えた

谷ハル子さんは昨年八月平署飯野駐在所から転勤して挨拶廻りをした際、隣家の佐久間辰吉さん（六二）が去る廿七年秋から高血圧で寝たきりの妻トクさん（六五）をかゝえて仕事にも出られず困つているのを知つて毎日せんたくは勿論汚物の始末までしてやり辰吉さんを小田炭鉱の臨時夫に就職させ生活をたてさせたもので、佐久間さん老夫婦は吾が子には見はなされたが他人の情けで救われたと感泣しているまた阿久津キシさんは五丁目交番

銘菓 平ぴん餅 松屋

オラがとこから 農林大臣

○…中堅農民を育てる県立園芸実務青年養成所の第七期生募集がはじまり所長の荒井敬助さん（県園芸原種農場長）は人集めに大童で「ミツチリ仕込んで将来ここの卒業生の中から農林大臣を出すんだ」となかなか強気、「坊主でも農林大臣になれるんだから努力次第ではそれもまんざら出来ねエ業じやな力ツペ」とは隣の声

ナルホド？

○…風が吹くと桶屋が喜ぶが、これはエロ映画の上映で特飲店が喜ぶハナシー学説によればそもそも人間の性慾は視聴覚によつてシゲキされ、かかる後に実戦に突入するといわれるが御説ご尤もで市内映画館でエロ映画上映中は特飲店は客入りがよくそれもチヨン三百円お帰りが多いといわれる、即ち視聴覚によつて熱一切つた牛肉的要求を瞬間にして調節するという仕掛けで学説を裏付けている、いやホント

景気のよい旧正

○…正月の大売りだしが終つたと思つたら今年は一月中に旧正月が訪れ平商店界では二十六日までの六日間全市連合の旧正月大売りだしを行つており一挙に昨年の売れゆき不振をふつ飛ばして千両箱の山を築こうと十九、二十日の両日はアメ玉のついた棒にチラシをはりつけた宣伝アメを五千本も郡内各地にばらまき商品も二、三割安くして客のくるのを首を長くして待つているがサラリーマンはボーナスをとつくに使いはたしてカラの財布を歎き農家は供米代金が昨年の二億三千萬円から六億円も懐ろにころげこんだものの昨年借りた営農資金、肥料代のリ返済、春の準備金などに追いやられて実際は昨年より苦しい農家が多く時期の早いのも手伝つてここ二日は大売出しの旗だけがバタバタとなびくだけで商店街の表情は普通と変りない淋しさである、しかし昨年も新正月より旧正月の方が比較的売れゆきがよかつた経験から業者は二十四日ごろから客足もグングンふえるものとソロバンはじきに余念がない

風邪退治に新学説

○…「風邪をひくなら人より先にひいてしまうに限る」と新学説をかかげているかくれた街の学者さんがいる、鬼をもひしぐ体格の持主、好間村の熊谷助役がその人で入りして上得意争奪戦を演じ売らん哉なの商魂を見せている政局に似て三寒四温の移りかわり

白軍が勝優
平署の寒稽古納会

平署では二十一日演武場に全署員百三十名が集り寒稽古納会の柔剣道大会を開いた、成績次の通り

◇剣道
1、安田定夫2、松崎源吉3、滝沢昌司4、菅野清5、相楽薫

◇柔道
1、菊地昭二2、村上貞祐3、菊地孝

なお団体戦は柔剣道とも白軍が優勝した

あなたの美しさは洋装から
婦人生地
（洒落れた柄）（センスある柄）
スプリングコート地
スーツ地
ツーピース地
スワンツバー地
平・ぎんざ
マルエ
TEL265

ハツピーミシン
福助ミシン
高速編物機（婦人生活社特選）
河合のオルガンとピアノ
一九、〇〇〇円より
小山ミシン商会
内郷市綴町本通り
TEL1576
月賦を御利用下さい
（カタログ進呈）

新発売
八幡太郎せんべい
平製パン
TEL 二一五五

特製ケーキ
名物ダイヤ黒羊かん
パンの市川
平市中央通り
電話九三六番
平市三十米通り
電話一八二六番

婦人・子供服専門
婦人用セーター　婦人服
婦人用オーバー　婦人服裏地
子供ジヤンバー　子供オーバー
子供セーター　KO服
洋装の店 進丸進
銀座店 TEL1358
東銀座店 裏地部

高級呉服
実用衣料
初賣り福引景品付大賣出し
春の御召と小紋特選會
御婚礼衣裳陳列会
かみや
平市2丁目 電256・2014

味と安さで
郷土の誇 白鳥の雪
難の銘酒 有名だ
今日の献立 ランチタイム
シユーマイ 30円
湯豆腐 30円
板わさ 30円
かきフライ 40円
居酒屋 まるす
平市中央通り 電1820

日刊　（第三種郵物認可）　定価1部2円　（日曜・祝日を除く）　夕刊三和新報

衆議院の解散が近づいて参りました。私たち婦人の立場からこの選挙について考えてみたいと思います。

現代は民主々義、すなわち多数政治の時代かと存じます。鳩山内閣が僅か百二十名で百八十名の自由党や左右両派あわせて百三十人にのぼる社会党をしりぞけて吉田内閣にかわりましたことは日本の憲政史上にはマレなことだと思います。それが単独内閣ですからなおさらのこと、驚くではありませんか。これは現実はどうであれ理くつの上では絶体になりたたないはずでございます。しかし、現実にそういうカタワな内閣がうまれたのですからいたしかたもありません。が、これは与論が吉田内閣の退陣を求めたのであつて、決して民主党が自由党に勝つたわけではないのです。実際に吉田内閣にかわつて新しい内閣を選ぶのが二月に行われる総選挙かと思います

ところが立候補を噂される人たちの顔ぶれをみますと十年一日のようにかわりばえがしないのには驚いてしまいました。もう当選する人も落ちる人も決つたようなもので、これでは選挙民の人情として、特に、女は「自分の投票した人が落選」することほど誇りを傷つけられることはありません。しかし、だからといつてあきらめてはならないでしょう。やはり本当に自分たちのためになる人だと思つたら棄権をしないでいればなりません

もしもこの地区から婦人の候補者が出るというならば婦人代議士の実現も不可能なことではないと思います。お互に自覚すれば割合簡単に実現するのではないでしょうか。

今までとおりのおざなり選挙気分からぬけ出して現在の代議士の行動をよく見極め、また候補者の方をよくしらべて選ばないと日本の政治の一歩前進はむずかしいのではないでしょうか「政治は人」でなければならないと思います。

「新しき革袋は新しい酒を」ということがありますが私たち婦人はよくよくホゾをかためて選挙しようではありませんか。

（内郷市宮町　鈴木ミツ　主婦）

新しき袋に新酒

総選挙への主婦の叫び

主人に伺いをたてている現状では明るい政治どころか豊かな台所なんか望めそうにもないわけです。

口では何といおうと、実際の政治は全く同じことでしょう。少しは変りばえがあるようにするには、冗談でなく、いつそのことジャンケンでもしたら、少しは台所も豊かになるかもしれません。

とくに有権者の半数をしめる婦人が自分で候補者を選ばないで御

現議員（回前）得票一覧

代議士

前回得票数（昭和廿八年四月十九日）

五三七七一	高木　松吉	
五〇二九五	松井　政吉	
四八三七八	関内　正一	
四二五六八	太田秋之助	
一七〇八〇	斎藤　晃	
一三三六七	大河原一次	
一一〇三〇	小野　一雄	
四二七七	植村　鶴吉	

前々回得票数（昭和廿七年十月一日）

五六八二一	鈴木　直人	
五五〇五三	松井　政吉	
四九一七三	高木　松吉	
四二六二五	関内　正一	
一五四六八	藤　二雄	
一一四一七	小野　一雄	
五七四八	植村　鶴吉	

県会議員（昭和二十六年四月卅日）

▼平市

一一〇二四	馬目武之助
八五七五	佐藤　源吉

▼石城郡

一三五八三	赤津庄兵衛
一二五九九	蓮沼　龍輔
一〇八五三	小野　義一
九九九九	沢田　源次
九三七二	植田萬次郎
九〇一五	星友　太郎
八八〇〇	大平　正次
八二五二	田畑　侖光
八一二八	大井川正己
七九一〇	大河原一次
五七八〇	木田森之助
五一一二	庄司　浜吉
四二六三	小野幸次郎
一〇一九	山内真之助
八三四	折笠　勝雄

平市議（二十六年四月二十三日）

六七八	小野　栄一	
六七三	大泉　信雄	
六七二	野崎喜八郎	
六六三	阿部長兵衛	
六四一	坂本　昌蔵	
五八三	頭口唯七郎	
五七〇	金吉　政通	
五三六	木村　淳	
五二八	鈴木寅次郎	
五二七	荒川千代造	
五二四	鈴木　秋光	
五二三	多田井笑次郎	
四九〇	志賀　伝吉	
四八七	山崎　賢耕	
四八〇	小野　善秋	
四七六	吉田喜代治	
四七四	塩　演英	
四四六	会川　利一	
四四三	吉田常太郎	
四三七	大嶺　庫	
四二〇	渡辺　賢司	
四一八	鈴木　新平	
四〇七	真木　桓	
四〇六	柏原　秀蔵	
四〇五	野沢　武蔵	
四〇二	鈴木　政一	
三九一	町田　亀治	
三八九	佐藤　友寿	
三八六	諸橋　政次	
三八二	水竹伊之助	
三七九	大嶺　秀吉	
三七八	塩　庄造	
三七五	関場　益一	
三七四	大塚駒太郎	
三六五	永野　孝夫	
三五九	江尻　忠平	
三五六	内木　宗八	
三五四	小松　茂	
三五一	佐藤伊太郎	
三四二	国井　一美	
三三四	渡辺　久	
三一九	福田長一郎	
二九七	鈴木　定一	
二九〇	石山　一治	
二五五	渡辺　啓	
二四一	須藤鶴之助	
二三九	鈴木　新平	
二二二	鈴木　勇	
二〇八	熊谷　保高	
一六二	大内　近雄	
一一八	斉藤　角治	
一一二	滝川　保夫	
九二	村瀬　一見	
六九	安瀬　三郎	
六七	会川　良平	
三七	武藤　弘	
二九	山野辺正善	

平市長（二十六年四月二十三日）

一三八二〇	諸橋久太郎
八一九二	鈴木辰三郎

内郷市長（二十六年四月二十三日）

一〇二六七	沼田　一夫
五七〇五	磯貝　信矢
六二〇	佐々木　賦

磐城市長（二十九年五月十日）

一二六一三	立花　秀吉。
一一八〇	志賀　要平

常磐市長（二十八年五月一日）

七二四四	矢吹　荘司
五八〇八	松本　久吉

今夜の映画

◇聚楽館（二一―二六）巨象の道　テキサス決死隊　六、三〇

◇世界館（伊太郎獅子　喧嘩若衆　紅孔雀三部（夜六、三〇）

◇平館　七変化狸御殿　兄さんの愛情（七、〇〇）

◇国劇　人間魚雷　消えた中隊　ほらふき丹次（五、四〇）

◇第二いわき新選組鬼隊長　春の渦巻（二一―二五）

◇綴映劇場　紅孔雀三部　何処へ　黒い絨毯　ジャングル決死隊（二一―二五）

映画は大映

伊太郎獅子

監督　田坂勝彦

原作　子母沢寛

主題歌　テイチク

時代劇は東映

片岡千恵蔵　中村錦之助　東千代之介　堀　雄二　角　梨枝子　星　美智子　千原しのぶ

紅孔雀

中村錦之助　高千穂ひづる　星　美智子　東　千代之介　大友柳太朗　第二篇月の白貴城　待望の第二篇登場

長谷川一夫　木暮実千代　山本富士子　三田登喜子　坂東好太郎　田端義夫

暖房完備

22…28日　世界館

22日　ヨリ　28日

監督　大曾根辰夫

七変化狸御殿

美空ひばり　宮城千賀子　渋路恵子　伴淳三郎　近衛十四郎　堺駿二

池部・石浜の兄弟をめぐる恋物語　理智久我明ぼう　伊吹の火花を散す演技

監督　丸山誠治

兄さんの愛情

中村錦之助　高千穂ひづる　星　美智子　東　千代之介　大友柳太朗

平館

映画の花形　喜劇の巨頭　浪曲の大御所　歌劇の名花　揃いも揃った人気者が唄と踊り夢と冒険で描く日本一楽しめる大傑作

お化粧と装飾品

装豊富

ブローチ　ネツクレース
ハンカチーフ　耳輪
袋物　イアリング

チケツトで朝早くでも夜でも買える便利なデパート

平駅前

いづみや

TEL348

新入荷電蓄

3SPEED

2つのスピーカーから流れる立体音

オーデイオグラフ　39・500円
XDスピーカー　3・500円

新入盤　LP　LP　LES　盤　人気盤を取揃えました

……ラジオ●電蓄●レコード●樂器……

音楽の店　天地堂

平市平和通り　TEL589

旧年末年始福引

大売出し

靴と運動具

時津山の靴は何文でしょう？　20日→27日

どんな靴でも靴の大塚へ

●高級紳士靴　婦人靴　子供靴
●オートバイ用……半長靴●革手袋各種
●ゲランド●デヤンバー各種
●スキー●ローラスケート

◀つねに一歩進んだ店▶

大塚

平駅前　TEL 77